



2026年2月13日

各 位

会 社 名 株式会社ジーエヌアイグループ
代表者名 取締役代表執行役社長兼CEO イン・ルオ
(コード番号: 2160 東証グロース)
問 合 せ 先 取締役執行役副社長COO兼CFO 松井 亮介
(TEL. 03-6214-3600)

2026年12月期 通期連結業績予想の開示延期および 決算説明会の開催延期に関するお知らせ

当社は、本日2025年12月期決算短信を開示いたしましたが、例年同時発表しておりました「2026年12月期 通期連結業績予想」および「決算説明資料」の開示を延期することといたしました。これに伴い、2026年2月24日（火）に予定しておりました決算説明会の開催も延期させていただきます。

記

1. 延期の理由

- (1) 米国上場子会社 Gyre Therapeutics, Inc.との情報公平性の確保（Fair Disclosure）
株式会社ジーエヌアイグループ（以下「当社」）の連結子会社である Gyre Therapeutics, Inc.（以下「Gyre Therapeutics」）は、本年3月中旬に決算発表を予定しております。当社の決算説明資料に含まれるセグメント別詳細情報や2026年度の事業見通しは、Gyre Therapeutics の業績と密接に連動しております。Gyre Therapeutics の公式発表前に親会社である当社がこれらを開示・説明することは、米国証券規制上の懸念（Fair Disclosure ルールへの抵触等）が生じるため、同社の発表後に行うことが適切であると判断いたしました。

(2) 通期連結業績予想の算定困難

2026年12月期の業績予想につきましては、現在 Gyre Therapeutics が進めている慢性B型肝炎起因の肝線維症治療薬「F351」NDA（新薬承認申請）の承認および上市のタイミング、想定薬価、Cullgen Inc.（以下「Cullgen」）の研究開発進捗、上場するタイミング等が、業績に重大な影響を及ぼす見込みです。現時点ではこれらの要因を合理的に見積もることが困難であるため、業績予想の開示を一時見合わせる「未定」とさせていただきます。

2. 経営判断の背景

今期より開示方針を変更する最大の背景は、Gyre Therapeutics における最重要プロジェクト F351 が、2026年上半期の NDA 申請に向けた重要な局面にあることです。慢性B型肝炎起因の肝線維症治療薬候補である F351 は世界初の治療薬となる可能性を秘めており、本プロジェクトを成功させるためには、グローバル基準に則った厳格な情報管理が不可欠です。当社は、こうしたコンプライアンス基準の徹底こそが、最終的な株主価値の最大化に資すると判断いたしました。

3. 今後の見通し

(1) 決算説明資料の開示

Gyre Therapeutics の決算発表（3月中旬予定）終了後、日程をご案内申し上げます。

(2) 通期連結業績予想

合理的な算出が可能となった時点で、速やかに開示いたします。

当社のグローバル・ガバナンス強化に向けた姿勢をご覧いただき、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

以上